



北緑丘小学校だより

ふたば

令和7年度(2025年度)第9号

豊中市立北緑丘小学校

令和8年(2026年) 1月 8日

# つながる学校

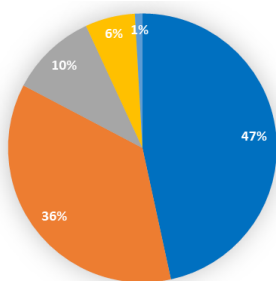
- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

## 児童アンケートの結果について

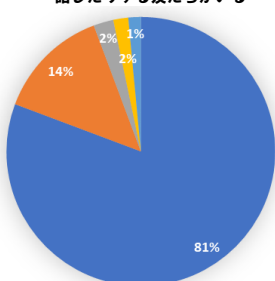
あけましておめでとうございます。2026年もみなさまにすてきな1年となりますよう、教職員一同がんばっていきたくと考えています。

さて、12月1日～12日に児童アンケートを実施しました。インフルエンザ等の休みも多い中、9割を超える子どもたちから回答を得ることができました。回答はいずれも①よくあてはまる ②あてはまる ③あまり思わない ④まったく思わない ⑤わからない の5択です。

学校へ行くのは楽しい



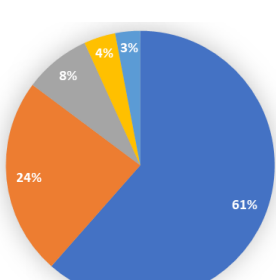
休み時間などに一緒に遊んだり、話したりする友だちがいる



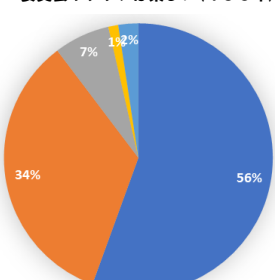
まず言えることは、ほとんどの項目において肯定値が85%を越えていることです。これはとても嬉しいことです。北緑丘小学校の子どもたちの普段のがんばりがよくわかりました。このことは私たち教師の大きなリソースとして判断し、今後に生かしていけるものと思っています。

このグラフだけでは見えてきにくいのですが、「授業でいろんなことを学べるのは楽しい」の項目で③④の否定的な回答をしている子どもに焦点を当てて分析をしてみました。すると「授業では友だちと教え合って学習している」や「授業でわからないことについて、先生たちに質問しやすい」の肯定値が他よりも値が低くなっていることがわかりました。子どもたちにとっては授業が大事だと感じています。「友だちと楽しく学べる」「わからないところは先生にどんどん質問する」そんなようになれるよう、教職員一同「授業ファースト」で取り組んでいき

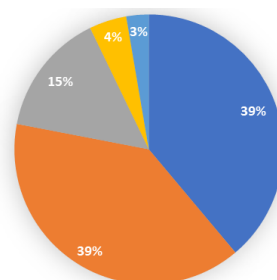
運動会などの学校行事は楽しい



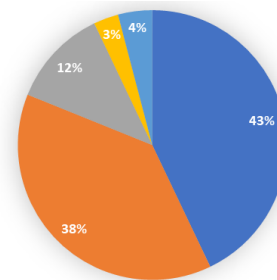
委員会やクラブは楽しい(456年)



授業でいろんなことを学べるのは楽しい



授業では友だちと教え合って学習している



たいと考えています。

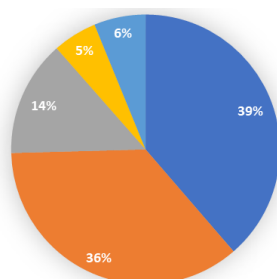
また、他の項目でも③や④の回答をしている子どもたちがいることを真摯に受け止め、「誰一人放っておかれることのない」教育を今一度しっかり取り組んでいきたいと考えています。

自由表記は2項目、「困っていること・気になること」「学校をよくするための意見」について4・5・6年生を対象におこないました。どちらの項目でも「学校生活の規律」や「いじめ」に関するものが複数ありました。子ども一人ひとりがしっかりと今の学校の状況を見つめて考えてくれていると感じています。

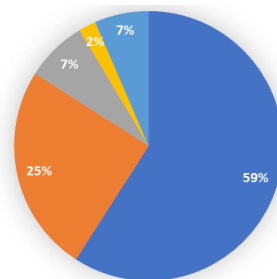
いじめについては学校だよりNo.2や学校HPでもお知らせしているように学校全体でしっかり取り組んでいこうと考えています。気になることがありましたらいつでもご連絡をいただけたらと思います。

今回のアンケートの結果については教職員一同で情報を共有し、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。どうかよろしくをお願いします。

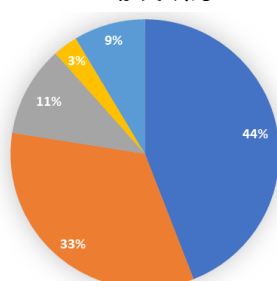
授業でわからないことについて、先生たちに質問しやすい



先生たちはわたしたちの意見をよく聞いてくれる



先生たちは、勉強でがんばったらほめてくれる



先生たちは、いじめなどわたしたちが困っていることについて対応してくれる

